

高岡市男女平等推進

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7
(ウイング・ウイング高岡6階)
tel.(0766)20-1810 fax.(0766)20-1815
E-mail gec@office.city.takaoka.toyama.jp
http://www2.city-takaoka.jp/gec/

第2号

センターだより



「ありて」は、自分の力で問題解決していくイギリスの童話「アリーテ姫の冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が創る」とアリーテはいいいます。



「とやま男女平等推進の見聞（略史）から」

高岡法科大学
学長 吉原節夫

〔1〕「富山県婦人問題懇話会」が、昭和54年（1979年）に県内各分野の女性団体の代表者約20名を委員にして設置されました。この会に、男性委員（故金岡インテック社長、加須屋富山医科薬科大教授と当時富大教授の私）も任命を受け、私が座長を数年務めました。

国際的な「婦人の地位向上」運動の高まりに呼応した国策として、各都道府県に設置されたものですが、富山県ではこの種の会議は初めてでした。

それ以来、男女平等推進に関する私の公的参加は、

- ア) 就職・職場での男女差別紛争を解決するための調停委員ほか
- イ) 女性の参加・参画の方針を基本にした県や高岡市ほかの審議会・委員会の委員（長）として続いております。

新憲法の下で改正された民法を専攻する私は、男女平等の推進にこれまで深い関心を持ち、微力ながら支援の一助になればという思い入れがありました。

〔2〕これまでの私の見聞を通した所感を少し述べておきましょう。

初めての懇話会時代は、少数の女性委員しか発言されませんでした。その後の30年近くで女性のパワーは総じて飛躍的にアップし、審議会・委員会における女性委員の人数と発言量、優良民間企業における実力・意欲をもつ女性の優先的採用や管理職登用、女性団体（リーダー）のNPO活動等は随分増大しております。

このような（発展）段階における私の期待は、市議会議員・市職員に対する女性の発言が、陳情や懇請よりも「主権者」の主張や提言の形になり、多くなることです。代表民主制の「受託者」と「公僕」に対して、主権者たる国民・市民として「議論」をして行くパワーアップこそ、真のたかおか男女平等社会の推進であり、そのステップアップを待望するものです。

もつけた!

出会い ふれあい 深め合い



今年もセンターで開催された楽しい講座をご紹介します!

「ステップアップ高岡」講義・講座

「行政との協働を目指して」 12/17(土)19:00~21:00

行政に41年間携わった佐藤孝志さんを講師に迎え「行政」の概念や市民と行政との協働、情報公開の必要性等のお話を聞きました。「自分たちのまちは自分たちでつくって行こう」という市民自治意識には市民と行政との協働、男女平等の考えが大事であると強調されました。



講師 元高岡市長
佐藤 孝志さん

「自治体のお財布をにぎっているのは市民です」 1/14(土)19:00~21:00

富山市議会議員の志麻愛子さんに自治体の財政状況を家計に例え、わかりやすく解説していただきました。なかでも、減どころか増え続ける借金の危機的状況に市民が関心を持ち、財政をチェックすることの大切さを再認識しました。また、「女性議員が増えることで社会は変わる・・・」とのお話に参加者たちは共感した様子でした。



講師 富山市議会議員
志麻 愛子さん

市民企画講座が開催されました!

市民企画講座

「少子高齢社会を考える」 企画: 富山国際大学 彼谷 環さん



講師: 富山国際大学教授
大西 一成さん

1/13(金)19:00~20:30

1回目は、大西一成さんによる「私たちの暮らしと経済 少子高齢化と年金問題」でした。「日本は、16~24歳の若者の失業率が10%と高く、仕事のノウハウや知識が次世代に受け継がれずに断層ができています。また、競争や能率主義で効率化される社会では公正が達成されるとはいえない」と話され、年金制度改革(2004)のポイントや今後の見通しをデーターと図表を使ってわかりやすく説明されました。

2回目は、永井広克さんの「少子化の明暗 女と男の視点から」でした。「結婚すれば必ず子どもをもつべき」という考えが、女性より男性に多いという調査結果について考察されました。また、性別役割分担が厳格な国ほど出生率が低い傾向にあり、「女性は、結婚すると自分の時間が無くなる」「自分のことより夫や子どものことを考える」ことが、女性が結婚しない、子どもを産まないことにつながっているのでは?と、ジェンダーの視点から分析されました。



講師: 富山国際大学助教授
永井 広克さん

1/20(金)19:00~20:30

市民企画講座

「大切なあなたたちへ~自分の体や自分の意識を知ろう~」

若者の性の危機的現状~今、私たちにできることは?

企画: 富山県男女共同参画推進員高岡連絡会 会長 亀谷 裕子さん

若者をめぐる性教育の必要性について、済生会富山病院産婦人科医長の種部先生にお話を聞きました。10代を中心に性感染症への意識が低いことや性教育は性行動をおおることにはならず、むしろ抑制されるということのパワーポイントを使って説明され、氾濫する性情報の中で正しい性知識を身につけることの大切さを訴えられました。

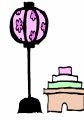


講師: 種部 恭子さん

1/21(土)14:00~16:00

おはよう!

和・話・輪



センター企画講座のご案内

センター企画講座 基礎編

***** ところ：ウイング・ウイング高岡 6 F 男女平等推進センター会議室

日時	タイトル	講師
2月11日(土) 14:00~16:00	ここが変だよ、週刊誌 ~メディアに作られてない? 私の/あなたのイメージ~	早稲田大学非常勤講師 齊藤 正美さん
2月18日(土) 14:00~16:00	「男性学」仕事と家庭のベストバランス ~always 未広町一丁目の夕日~	金沢大学教育学部助教授 久保 拓也さん
2月25日(土) 14:00~16:00	イマドキ若者事情 ~ハッピーエンドから始める 2人のライフデザイン~	井波高校家庭科教諭 奥田 順子さん 富山西高校家庭科教諭 菅原 仁志さん

お申込みは、 20-1810・高岡市男女平等推進センターまで

ステップアップ高岡 講座

***** ところ：ウイング・ウイング高岡 6 F 男女平等推進センター会議室

日時	タイトル	講師
2月8日(水) 19:00~21:00	企画ってなに? レクチャー・ワークショップ	コピーライター 富山大学非常勤講師 本田 恭子さん (株)イーザー代表取締役 システムエンジニア 室谷 芳隆さん
2月15日(水) 19:00~21:00	企画をつくろう グループごとに企画づくり プレゼンのための絵コンテづくり	
2月22日(水) 19:00~21:00	プレ・プレゼンテーション 絵コンテでプレゼン 選定企画のブラッシュアップ	
3月8日(水) 19:00~21:00	ステップアップ補講 閉校式に向けて プレゼンテーションの仕上げ	

ステップアップ閉校式

日時	タイトル	講師
3月11日(水) 13:00~15:00 15:00~17:00	公開プレゼンテーション 協働への一歩を踏み出そう 講演「真の協働で社会を変える」	特定非営利活動法人NPO研修 情報センター代表理事 世古 一穂さん

新高岡市誕生記念事業・「誰も知らない」映画鑑賞会(2回上映)

日時：3月21日(火) 1回目 14:00 ~ 2回目 18:30~

ところ：高岡文化ホール(大ホール) 託児あり

主催：高岡女性の会連絡会 後援：富山県教育委員会・高岡市

鑑賞料：前売り 1,000円(当日 1,200円) 問合先：加須栄 23-7636



男女平等推進センター登録団体の新規募集と更新のご案内

センターでは、男女平等・共同参画の推進を目指して活動する団体を募集します。活動団体として登録すれば、活動のための物品が収納できるロッカーの使用、交流スペースの専用使用(予約制)ができます。また、既に登録されている団体には、更新の手続きをお願いします。

詳しくは、男女平等推進センター(20-1810)までお問い合わせ下さい。

知識の泉

きつと きとクイズ



2005年度版、健康・教育・経済力の総合的な充実度を示す人間開発指数（HDI）で日本は11位でした。では、ジェンダー・エンパワーメント指数（GEM）は何位だったでしょうか？

A 3位 **B** 23位 **C** 43位

ジェンダー・エンパワーメント指数は、女性が、政治・経済分野の意思決定の場で活動できているかどうか、経済的自立ができているかどうかを測るものです。具体的には、専門職・技術職に占める女性割合、上級行政職・管理職に占める女性割合、国会議員に占める女性割合、男女の推定所得を用いて算出されます。日本の場合、HDIに比べGEMの順位は、極端に低くなっています。

（人間開発指数 2005年より）

本のいざない



「気持ちの本」 童話館出版
森田 ゆり著 1470円

絵本を通して自分のあらゆる感情を否定せずに、まずは受け入れその感情を素直に表現することの大切さを子どもたちに伝えようとしています。幼児期にこの本と出会い、自分自身の感情表現を培うことができれば、いわゆる「キレる子」はいなくなるのでは？子どもだけでなく、大人も一緒に読んでココロの健康維持のために役立てたい一冊です。

{ 答え **C** }

施設利用案内

- ◆開館時間 午前9時～午後10時
（利用時間／午前9時～午後9時30分）
- ◆休館日 毎月第4月曜日、12月29日～翌年1月3日

■サロン (無料)

オープンスペースで、男女平等・共同参画などに関する図書やビデオ等の閲覧、貸し出しを行います。パソコン等を備えており、インターネットで情報を得ることもできます。図書館にも関係書がありますので、インターネットで検索の上、おおいにご利用ください。

だれでも
自由に
利用できます

- 活動団体ロッカー 50個（無料）
男女平等・共同参画推進活動団体として登録すれば利用できます。（申し込み順）
※サイズは58cm×27cm×60cmで、活動のための物品の保管等に利用できます。

■交流スペース (無料)

- 個人、団体、グループの活動に利用できます。
（複数の団体等での利用となることがあります。）
- 利用に際しては受付に申し出てください。
- 男女平等・共同参画推進活動団体として登録すれば、部屋を仕切って1室としての利用もできます。この場合は事前の申込が必要です。専用での利用申込は、利用希望日の3月前の月の初日から利用希望日の7日前までです。

■会議室 57㎡ 20人程度 (有料)

- センター主催講座等の会場として使用する他、講座等の予定がない場合に、研修や会議等にも利用できます。（ご利用を希望される方はセンターまで申込をお願いします。）
- 予約は利用希望日の2月前の月の初日から予約できます。（登録団体は3月前から予約できます。）

基本利用料金(税込)

午前	9:00～12:00	1,890円
午後	13:00～17:00	2,200円
夜間	18:00～21:30	2,200円
昼間	9:00～17:00	3,150円
昼夜間	13:00～21:30	3,250円
全日	9:00～21:30	4,200円

1. 営利・商業活動に利用する場合は、基本利用料金に50%を乗じた額を加算する。
2. 超過料金は、1時間につき基本料金または上記1の利用料金に20%を乗じた額とする。利用時間1時間未満の端数は、1時間として計算する。
3. 冷房または暖房利用料金は、基本利用料金に20%を乗じた額とする。

■相談室 2室 (無料)

プライバシーに配慮した個室になっており、専任のスタッフによる電話相談や面接相談（予約制）を行います。

tel. 0766-20-1811

- | ●電話相談 | ●面接相談 | 要予約 |
|--------------------------|-------------------------------|-----|
| 月・火・水・金・土…
9:30～16:30 | 火・水・金（第4金は午前のみ）
9:30～16:30 | |
| 木… 14:00～20:00 | 木…………… 14:00～20:00 | |
| | 第4土… 9:30～16:30 | |